

令和7年2月6日配信

SPORTS
FUTURE
CENTER
URESHINO

スポーツフューチャーセンターうれしの#4#5 アスリートと語るまちづくりの未来

嬉野市は持続可能なまちづくりに向け、北欧式対話モデル「フューチャーセンター」に「スポーツ」の持つ「つなぐ」力を掛け合わせた世界初の取り組み「スポーツフューチャーセンター」を推進しています。第4回目、5回目のテーマは、「まちづくり」です。ドンマイ川端さん、大山加奈さん、新鍋理沙さん、高橋義希さん、貞包 里穂さんらアスリートをお迎えして、まちづくりをテーマに市民と共に対話セッション（ワークショップ）を実施します。

スポーツフューチャーセンターうれしの第4回、第5回セッション

日時 第4回 2025年2月18日（火）13：15～
第5回 2025年2月25日（火）13：15～

場所 嬉野市社会文化会館リバティ

嬉野市 スポーツフューチャーセンター 第4・5回 セッション -まちづくり-

アスリートといっしょに話そう 嬉野の未来

第4・5回 インスピレーショントーカー

18日
参加



ドンマイ川端
柔道家、ユーチューバー

25日
参加



大山加奈
元バレーボール女子日本代表

両日
参加



高橋義希
サガン鳥栖SRO
(サガン・リレーションズ・オフィサー)

両日
参加



新鍋理沙
SAGA久光スプリングス株式会社

両日
参加



貞包 里穂
SVリーグ ヴィクトリーナ姫路 コーチ
嬉野市出身



フューチャーセンターとは



SPORTS
FUTURE
CENTER
URESHINO

スウェーデン発祥で世界はもとより日本でも広がりを見せている取り組みで、異なった組織や立場の人々がその組織や立場を離れ、自由に関係性を形成し、未来志向で創造的な対話をおこなう「場」のことを言う。

「フューチャーセンター」が「場」をあらわすのに対し、対話の過程及びその内容は「フューチャーセッション」と呼ぶ。スポーツの力を掛け合わせる「スポーツフューチャーセンター」は世界初の取り組み。

第4回、第5回のテーマは、「まちづくり」です。

人口減少社会の中で、次期総合計画・総合戦略の策定を控える嬉野において、市民の夢や希望が叶えられる未来を実現していくため、多様な市民とアスリートが集まり、対話と協創により生まれるアイデア・理想を市の基本的な計画に反映していくことを目指します。

・メディア関係のみなさまへ

当日は、アスリートと市民入り混じった対話の場面を撮影いただけます。

取材のお申し込みは下記コードよりお願いいたします。当日申請も可能ですが、人数把握のため、事前のご登録をお願いできますと幸いです。

また、登壇者への個別取材もご相談可能となっております（当日変更となる可能性がございます。あらかじめご了承ください。）



取材申し込み締め切り：各開催日の前日
12:00まで

＜お問い合わせ＞
嬉野市役所 広報・広聴課
担当 山口
TEL 0954-66-9115